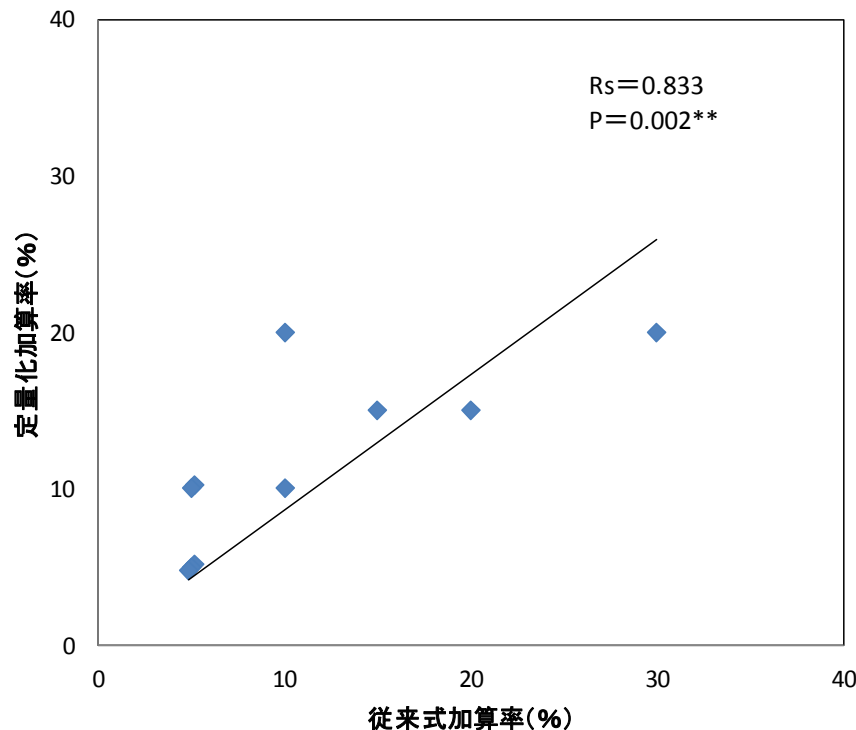


# 加算に係る定量化の検討のイメージ① (過去の実績値と定量化の試行の相関関係)

- 加算率について相互関係の整理を行うと、過去の実績値と定量化の試行結果は、概ね正の相関関係の傾向にある。

加算率の関係  
(試行的なイメージ; 有用性加算、改良加算)



- ・換算: 5% / ポイント
- ・件数: 10件
- ・分析: スピアマン順位相関

# 加算に係る定量化の検討のイメージ② (過去の実績値と定量化の試行の分布状況)

- 加算率(有用性加算、改良加算)について、過去の実績値と定量化の試行結果を比較すると、概ね当てはまる傾向にある。

件数:10件 換算:5%/ポイント		実際(従来式)の加算率							
		5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%
研究 (定量化) の 加算率	5%	3							
	10%	2	1						
	15%			1	1				
	20%		1				1		
	25%								
	30%								
	35%								
	40%								

(表中の数値は件数)